

## 明るくなった通学路

小中学生の通学路を明るく飾る「大きなかべに大きくおえかき大作戦」(村教委主催)が12月6日、普代中学校の道路側よう壁に花や朝日が昇る海の絵など5点を描きました。

指導者は白井で塗装業を営む前川美代志さん(46)で、風の吹く寒い中でしたが、子どもたちはブラシを手に思い思いの色を塗り込み(写真)作品を完成させました。

同事業は、幼児、小学校低学年、同高学年、中学生、一般からデザインを募集し、それぞれの部門から選ばれた5点を描いたものです。明るくなった通学路を皆さんもご覧になってはいかがでしょう。



「もつと聞きたいな」

村教委主催の図書室まつりが12月25日、ふれあい交流センターで開かれ、園児や保護者ら約50人が読み聞かせや人形劇などを楽しみました。

宮古読み聞かせ会の「ぞうさんのミミ」嶋田ひろ子代表と同会の山田紀子さんが2冊ずつ披露。2人の語りかけるような読み聞かせに、子どもたちは静かに聞き入っていました。(写真)その後は嶋田代表を講師に、保護者らは本の持ち方やページのめくり方など読み聞かせのコツを学習しました。

## 北緯40度

そぞろある記



## 発展願い 万歳三唱

平成21年新年交賀会が1月7日、くろさき荘で行われ、村の発展を願い皆が心ひとつにしました。

6年ぶりに行われた交賀会には、村と村議会、各産業団体の長、行政関係者、一般参加者ら約80人が参集。深渡宏村長や中村裕議会議長、鎌倉賢一漁協



組合長、熊谷泰彦商工会長らが、日ごろの感謝や今後の協力などをあいさつしました。続いて嵯峨政嘉観光協会長の「ヨイショ！」の掛け声で景気よく鏡開きを行い、祝宴では鶴鳥神楽も披露され、各テーブルでは、皆さんが新年のあいさつや情報交換をしました。

祝賀会最後は、小屋敷亮二郎消防団長の音頭で声高らかに万歳三唱で締めくくりました。(写真)

## 慣れない料理に苦戦



男の料理教室が12月18日、保健センターで開かれ、参加者は栄養バランスの取れた料理に挑戦しました。

この日のメニューは、豚肉の生姜焼き、キュウリとワカメの酢の物、きんぴらゴボウ、みそ汁、リンゴのヨーグルトかけの5品。参加者は村食改善推進員の指導を受けながら、慣れない手つきで調理していました。(写真)中央区の銭袋悟さん48は、「やっと出来たと、自分で調理したごちそうをおいしそうに食べていました。」

## 皆で広げる善意の輪

第9回歳末チャリティー演芸会(県共同募金会普代分会・村社会福祉協議会主催)が12月7日、社会体育館で行われ、自慢芸を披露し善意の輪を広げました。

園児や小中学生、婦人会、老人クラブ、各種団体など17団体が出演。各団体とも趣向を凝らした歌や踊りに加え、ふだい荒磯太鼓(写真)や合唱など多彩な出し物が次々を繰り広げられました。途中、児童生徒などが募金箱を持ち回り、会場の皆さんからはたくさんの善意の真心が届けられました。

今回の益金約10万円は県共同募金会普代分会(会長・深渡宏)に寄付されました。



## リース作りに夢中



うみうの会(中田勝実代表)主催の第8回クリスマスリースイベント「絵を描いてサンタからプレゼントをもらおうinおわたなべ」が12月23日、太田名部レストハウス前で行われました。

午前10時ごろから始まったイベントでは、子どもたちがクリスマスツリーやサンタクロースなどの絵を思い思いに描いていました。会場内ではクリスマスリースやピククリボール作り、輪投げなどのほか、太田名部地区民なども協力し、サケ汁やおでん、甘酒なども振る舞われました。(写真)太田名部の赤坂玲美さん(7)は「楽しいです」とリース作りに夢中になっていました。

### ソフトアイス

好評発売中につき  
近日メニュー追加予定!  
自分で盛り付けができるよ!

中央区 三船製菓 ☎ 35-2020

メニューはこちら

パシパシ	チョコバナナ	パニラチョコレート	キャラメル
チョコレート	黒ごま	パニラストロベリー	チョコバナナ
ストロベリー	抹茶	パニラ抹茶	パシパシ